

KCスタンドフォーム (FRC製埋設型枠)

FRC NETIS掲載終了
QS-110041-VE

コンクリート付着面にポリエステル・ビニロン繊維を配置。現場打ちコンクリートとの付着力を向上し「KCフォーム」の縦使いを実現しました。



●特長

1. 抜群の付着力

コンクリート付着面にポリエステル・ビニロン繊維を配置。現場打ちコンクリートと強固に付着します。また、ガラス繊維の補強により、高い曲げ強度と耐衝撃性があります。

2. 耐摩耗性、耐中性化

特殊混和材を使用しているKCスタンドフォームは、表面が緻密で一般のコンクリートより耐摩耗性、耐中性化に優れています。

3. 施工性と加工の自由度

大きさを自由にカットできるメリットを活かし、専用の連結金具との併用で、現場加工での自由なコンクリートブロックが成型可能になります。高い場所への設置や、縦型での使用など通常の型枠工法では手間のかかる設置も、現場でのカットが可能のため自在に型枠が組めます。



施工手順

大型標識基礎への使用例



①掘削後敷砂

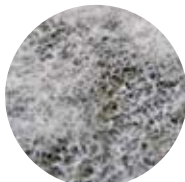


②KCスタンドフォーム据付け



③型枠レベル調整

製品が乾燥していると、生コンの水分を吸水してしまい十分な付着が得られない場合があります。



▲打設面拡大



④コンクリート付着面加湿



⑤生コン打設。周辺埋戻し。



⑥所定高さまで打設。埋戻し・養生。

基本形状図

■寸法・重量表

形状・寸法 重量表	寸法(mm)			参考重量 (kg)
	W	t	L	
	910	6	500	5.9
	910	6	1000	11.7
	910	6	2000	23.5
	910	8	500	7.8
	910	8	1000	15.7
	910	8	2000	31.3
	910	10	500	9.8
	910	10	1000	19.6
	910	10	2000	39.1

